

ハイアットリージェンシー 東京「カフェ」

電化厨房だから実現できた、調理作業の「音」や「香り」、「躍動感」を間近で楽しめるライブキッチン。食品安全の確保にも貢献。



そのヒミツは…?



●「カフェ」マネージャー
宮田 浩治氏

開業以来多くのお客さまにご愛顧いただいていたコーヒーハウスを、“イタリアンテイストのオールデイダイニング”をコンセプトとするスタイリッシュなレストランにリニューアルしました。その中核となるのが、お店の入口を正面に位置するオープンキッチン、通称ライブキッチンです。

このライブキッチンの計画にあたっては、早朝から深夜まで、調理作業の「躍動感」、「にぎやかな音」、「美味しい香り」をお届けし、お客さまにまるでキッチンの中で食事をしているような臨場感を楽しんでいただくことをテーマに掲げました。しかしながら、防災上の制約や隣接するロビーへの影響など、配慮すべき課題が山積。試行錯誤の結果、デザイン性、機能性、環境性に優れ、さまざまな問題点をクリアできる最適な電化厨房を導入しました。最新鋭の電化厨房機器は高機能な上に、放射熱が少ないのでキッチン間近な客席でも、安心してライブ感を楽しんでいただくことができます。また作業環境の快適さや調理温度の制御性の高さに、スタッフも大満足。2004年にSGS HACCPの認証取得をするなど、ホテル全体として積極的に取り組んでいる衛生管理の確保にも、寄与しています。

おすすめメニュー



●ロティサリーやブランシャール(鉄板グリル)で食材の香ばしさと旨みをギュッと閉じ込めた日替わりのメインディッシュが楽しめる大人気のランチは2種類。エクスプレスパスタランチは、buffetスタイルの前菜と程よいボリュームの pasta、カフェランチはスープにジューシーなメインディッシュ(魚または肉)に、それぞれドリンクがつけます。

- ◆ランチセット
(平日の11:30~14:00)
 - ・エクスプレスパスタランチ ¥1,800
 - ・カフェランチ ¥1,800
- ※料金には消費税が含まれております。
 なお、10%のサービス料が加算されます。

お店のご紹介



ホテルのリブランドの一環として、「カフェ」は2009年4月にオープンしました。計画にあたっては、店舗全体を一軒の邸宅と捉え、お客さまに有機的で心地よい空間を体感していただくために、「ダイニングキッチン」と「リビング」の二つのエリアに分けて設計。ハイアットリージェンシー東京のレストラン・バー施設の一つとして、料理の「新鮮さ」と「出来たて感」をお客さまにいきいきと伝えるライブ感覚溢れる厨房と、食材の旨みをシンプルに活かしたメニューづくりに力が注がれました。そして、パスタ・ピッツァをはじめとするイタリアンから、ハンバーグステーキやサンドウィッチなどの洋食まで、バラエティ豊かな料理を提供。高品質な料理をスピーディにお届けするために、新調理システムを導入し、メインキッチン(宴会場厨房)との調理作業の振り分けが行われています。また、ゴミの減量化や残飯の再利用などにも積極的に取り組み、東京都から施設表彰も受けられました。

- 所在地／東京都新宿区西新宿2-7-2
- 営業時間／6:00~24:00
- 定休日／なし
- TEL／03-3348-1234
- ホームページ／
<http://www.hyattregencytokyo.com>
- 客席数／158席
- 駐車場／505台
(300円/30分※レストラン・バー3000円以上の利用で3時間まで無料)



厨房機器設備

- ロティサリーオープン(シャルギー)
- 電気グリドル(フジマック)
- IH調理器(サンヨー)
- コーヒーメーカー(フランケ)
- ディッシュウォーマーテーブル(フジマック)
- ポップアップトースター(ラッセル・ホブス)
- 電気ブッフェウォーマー(和田助製作所)
- コーヒーウォーマー(カリタ)